

神奈川県ヘルスケア・  
ニューフロンティア講座研究会  
「文化としての病と老い」

2016年3月2日(水) 10:00-17:30  
慶應義塾大学 日吉キャンパス来往舎 シンポジウムスペース  
入場無料・予約不要・研究者対象

10:00 -10:15 開会・趣旨説明

10:15 -11:30 廣川和花 (専修大学文学部准教授)

◆「和解」の時代のハンセン病史 — 「顕彰」と「検証」をこえて—

11:45 -13:00 荒木文果 (慶應義塾大学理工学部専任講師)

◆美術と病 —1348年のペストを中心に

13:00 -14:15 お昼休憩

14:15 -15:30 中村哲子 (駒澤大学総合教育研究部外国語第一部門准教授)

◆ビッグ・ハウス小説における病 —エイダン・ヒギンズとモリー・キーンを中心に

15:45 -17:00 神山彰 (明治大学文学部教授)

◆近代日本の西洋演劇受容に見る「狂気」と髪を表象

17:00-17:30 まとめ・閉会